学生の海外派遣「名古屋経済大学2023年度海外研修・留学プログラム」

1. 海外研修・留学プログラムの趣旨・目的

- 本学では、将来ビジョンの一つに「地域に密着したグローカル人材の養成」を掲げています。
- 海外研修・留学プログラムは、「グローカル人材の養成」のために必要な海外経験を提供する重要なプログラムとして、拡充してきました。
- 2023年度には3カ国(カナダ、ベトナム、マレーシア)3つの海外研修・留学プログラムを提供しました。

2. 海外研修・留学プログラム内容(2023年度)

(1)カナダ多文化共生研修プログラム(夏季)

- 研修先である SIMON FRASER UNIVERSITY (サイモン・フレーザー大学)は、カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州の州立総合大学で、経営学・法学・環境学などの分野で著名な名門大学です。
- 2022年度に引き続き、現地派遣での研修プログラムとなりました。
- 夏季プログラム(8月開講)の参加学生は4名で、英語でカナダ文化・社会について学びました。
- 参加学生は、本学で定める一定の条件に基づいて、本学から留学支援金を受けました。

(2)ベトナム経済・社会研修(春季)

- 2月から3月にかけての8日間、ベトナム(ハノイ市)を訪問し、経済成長で活気あふれるベトナムの社会を実感します。
- 参加学生は4名で、協定校である日越大学及びハノイ法科大学での学生交流、ベトナム社会の体験、 日系企業での調査などを行いました。
- 一部の参加学生は、本学で定める一定の条件に基づいて、本学から留学支援金を受けました。

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

- 研修先はアジア太平洋技術革新大学(APU)の付属語学教育機関であるアジア太平洋語学センター (Asia Pacific Language Centre)です。
- センターが実施する英語集中プログラム(IEP)はリーディング、ライティング、リスニング、スピーキング、 個別会話など計102時間で英語を集中的に学ぶもので、参加学生は受講者の英語力に応じて6段階 のレベルに分けられたクラスで少人数による授業に参加しました。
- 参加学生は5名でした。
- 参加学生は、本学で定める一定の条件に基づいて、本学から留学支援金を受けました。

3. 海外研修・留学プログラムの説明会(2023年度)

日 時	内 容
4月12日	海外研修・留学プログラム全体説明会
4月14日	海外研修・留学プログラム全体説明会
9月27日	海外研修・留学プログラム全体説明会
9月29日	海外研修・留学プログラム全体説明会
10月25日	ベトナム経済・社会研修に関する説明会
10月27日	ベトナム経済・社会研修に関する説明会

注1)上記以外に2023年6月に全学部の1年次ゼミナールで海外研修・留学プログラムを紹介。

4. 海外研修・留学プログラムの参加者数(2023年度)

(1)カナダ多文化共生研修プログラム(夏季)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
4	4	0	0

注2)外国人学生とは、「留学」の在留資格以外の学生を指します(以下、同様)。

注3)外国人留学生とは、「留学」の在留資格の学生を指します(以下、同様)。

(2)ベトナム経済・社会研修(春季)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
4	4	0	0

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

全体数	日本人学生数	外国人学生数	外国人留学生数
5	3	0	2

5. 海外研修・留学プログラムの事前・事後研修(2023年度)

(1)カナダ多文化共生研修プログラム(夏季)

日 時	項目
6月14日(水)	研修参加の心構え
6月21日(水)	留学に向けての英語勉強法
6月28日(水)	カナダの歴史と社会
7月 5日(水)	Let's Speak English! 実践英会話
7月12日(水)	海外での生活で気を付けること
7月13日(木)	カナダ領事講演会
7月19日(水)	カナダ多文化共生研修について
7月26日(水)	海外での危機管理、保険について

(2)ベトナム経済・社会研修(春季)

日時	項目
1月31日(水)	研修参加の心構え、連絡手段の構築
	日越大学との交流テーマ立案・作成
	ベトナム語講座
	訪問先企業の選定
2月 1日(木)	海外での危機管理、保険について
	ベトナムの社会と法について
	学生交流企画の準備・練習、訪問先企業へのアポイント依頼
2月 2日(金)	ベトナム経済の概況
2月19日(月)	最終荷物チェック
	海外の生活で気を付けること
	ベトナム語講座

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

日 時	項目
11月15日(水)	研修参加の心構え
11月29日(水)	留学に向けての英語勉強法
12月26日(火)	マレーシアの歴史と社会
1月10日(水)	Let's Speak English! 実践英会話
1月29日(月)	海外での生活で気を付けること
	海外での危機管理、保険について
2月 2日(金)	海外旅行保険などの手続き

6. 海外研修・留学プログラムの成果報告(2023年度)

(1)カナダ多文化共生研修プログラム(夏季)

研 修 期 間	2023年8月8日から9月1日
研 修 内 容	https://www.sfu.ca/elc/programs/4-week-immersion.html
研修後の報告	報告書提出
	報告会開催:2023年12月14日、18日
成果等の公表	研修先の成績、修了証明書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会での審議に基づき、4人に本学の「海外語学研修」の単位を認定しました。
	また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する
	ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し
	ています。

(2)ベトナム経済・社会研修(春季)

研修期間	2024年2月26日から3月4日
研修内容	日越大学でのベトナム語・文化に関する講義、日越大学との学生交流、日系企
	業訪問、ハノイ法科大学との学生交流、ハノイ市の視察
研修後の報告	報告書提出
	報告会開催:2024年7月3日
成果等の公表	提出された報告書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会での審議
	に基づき、2人に本学の「海外研修 I」の単位を認定しました。なお、ほかの2名
	については所定の条件を満たさなかったため、単位を認定していません。
	また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する
	ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し
	ています。

(3)マレーシア短期語学研修(春季)

研修期間	2024年2月27日から3月22日
研 修 内 容	https://www.apu.edu.my/our-courses/english-language-study/aplc-english-
	package-programmes
研修後の報告	報告書提出
	報告会開催:2024年5月20日、21日、23日
成果等の公表	研修先の成績、修了証明書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会
	での審議に基づき、5人に本学の「海外語学研修」の単位を認定しました。
	また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する
	ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し
	ています。

2024年10月3日 更新